

第4章 図形と計量

第1節 三角比

1年1組

番

【表現・処理】

正弦，余弦，正接の値を求めることができる。

① 右の図で，次の値を求めよ。

(0) AB の長さ

(1) $\sin A$

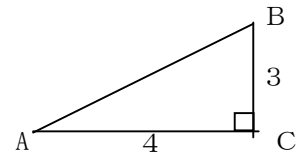
(4) $\sin B$

(2) $\cos A$

(5) $\cos B$

(3) $\tan A$

(6) $\tan B$



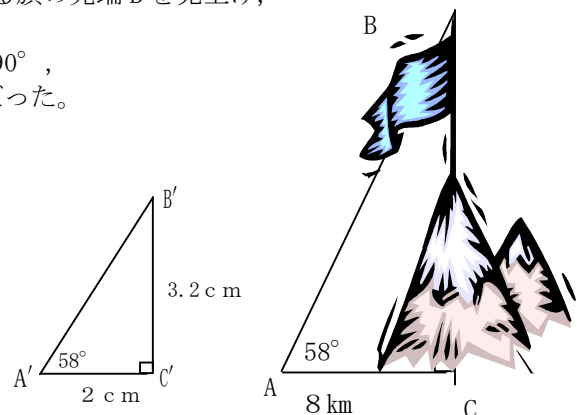
【数学的な見方や考え方】

図形の相似の考え方をを用いて，直角三角形の辺の比を角との関係でとらえることができる

② 山のふもと C から 8 km 離れた地点 A において，山にある旗の先端 B を見上げ， $\angle BAC$ の大きさを測ったとき， 60° であったとする。

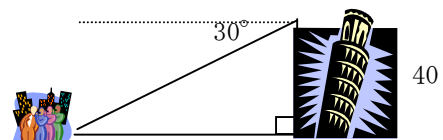
これに合わせて，紙の上に $A'C' = 2 \text{ cm}$ ， $\angle B'C'A' = 90^\circ$ ， $\angle B'A'C' = 58^\circ$ である三角形をかくと， $B'C' = 3.2 \text{ cm}$ だった。

山のふもと C から旗 B までの高さは何 km か求めよ。



③ ビルの屋上から地上にいる人を見たときの俯角が 30° であった。

ビルの高さが 40 m のとき，ビルの下端から人の距離は何 m か求めよ。



12月 日 ()

正弦定理

1年1組 番

【数学的な見方や考え方】

作図を用いて、正弦定理を導く過程を考察することができる。

1. 次の作業をしましょう。

- (1) 下に円を描きましょう。(半径の長さRは、自由です。)
- (2) 円周上に3点A, B, Cをとり、対応する辺をa, b, cとしましょう。
- (3) 次の値を調べてみましょう。

R =

① a = , A = , sinA =

$$\frac{a}{\sin A} =$$

② b = , B = , sinB =

$$\frac{b}{\sin B} =$$

③ c = , C = , sinC =

$$\frac{c}{\sin C} =$$

上の(1)～(3)の作業で気がついた点を記入してください。

12月 日 ()

正弦定理

1年1組 番

【数学的な見方や考え方】

作図を用いて、正弦定理を導く過程を考察することができる。

2. $\triangle ABC$ の外接円の半径を R とする。
Bを通る直径 BD を引く。

弧 BAD は半円なので、 $\angle BCD = \square$
これより $\triangle BCD$ は $\square$ 三角形となり

$$\sin D = \square$$

また、円周角の定理より
 $A = \square$

これから、

$$\sin A = \sin \square = \square$$

すなわち、

$$\frac{a}{\sin A} = \square$$

同様に、

$$\frac{b}{\sin B} = \square \qquad \frac{c}{\sin C} = \square$$

以上より

正弦定理

正弦定理

1年1組 番

【関心・意欲・態度】

正弦定理を活用して、積極的に問題をつくろうとしている。

【表現・処理】

正弦定理の意味を理解し、その計算処理ができる。

つくった問題は・・・

例として（教科書の119ページ）

△ABCにおいて、

$a = 6, A = 30^\circ, B = 45^\circ$ のとき、

条件

b を求めよ。

求めたいもの

例として（教科書の119ページをみてね！）

私は、次の問題をつくりました。

問題づくりについて・・・

① 次の定理を使いました。（例・・・正弦定理）

この定理を使って、

② 次の（例・・・条件 $\triangle ABC$ において、 $a=6$ ， $A=30^\circ$ ， $B=45^\circ$ ）

という条件から

③ （例・・・ b を求める）

を求める問題を作りました。

④ 解き方は、（例・・・ひと組の角と辺がわかって、 B が分かるので、
正弦定理に代入し、 $b=6.2$ を求めた。）

⑤ 解いてみてわかったことは・・・

12月 日 ()

余弦定理

1年1組 番

【数学的な見方や考え方】

作図を用いて、余弦定理を導く過程を考察することができる。

1. 次の作業をしましょう！

(1) 右下に直角三角形以外の三角形を描きましょう。

(2) 描いた三角形の頂点をA, B, Cとおき、対応する辺をa, b, cとしましょう。

(3) 次に、△ABCの頂点Cから辺ABに垂線を下ろしましょう。

△BHCの辺BC, CH, BHをそれぞれa, b, c, Aを使って表すと、

BC = , CH = , BH =

△BHCは、直角三角形なので三平方の定理より

$$BC^2 = BH^2 + CH^2$$

だから、

$$a^2 =$$

よって、

2. 他の余弦定理も同じような作業をして求めてみましょう。それは、ノートに書いてくださいね。

余弦定理

1年1組 番

【関心・意欲・態度】

余弦定理を活用して、積極的に問題をつくろうとしている。

【表現・処理】

余弦定理の意味を理解し、その計算処理ができる。

（個別学習）

① つくった問題は・・・（骨組みから肉付けまで・・・イメージも！）

② 解決までの手順（使った定理はなに？どんな式をたてたの？）

③ 解いてみてわかったことは・・・

(グループ学習)

① 私たちのグループは、次の問題を選びました。(文章もイメージも)

② 解決までの手順 (グループで説明できるようにしましょう!)

⑤ 解いてみてわかったことは・・・

第4章 図形と計量

第1節 三角比（正弦定理と余弦定理）

1年1組

番

【知識・理解】

- ・図形の計量に正弦定理が有用であることに気づき，定理を用いて問題を解決する方法を理解している。
- ・図形の計量に余弦定理が有用であることに気づき，定理を用いて問題を解決する方法を理解している。

1. 次の三角比の値を求めよ。

(1)

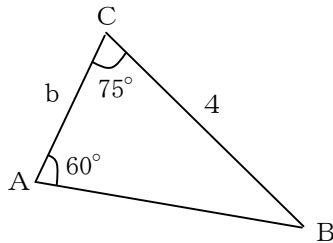
$$\sin 45^\circ$$

(2)

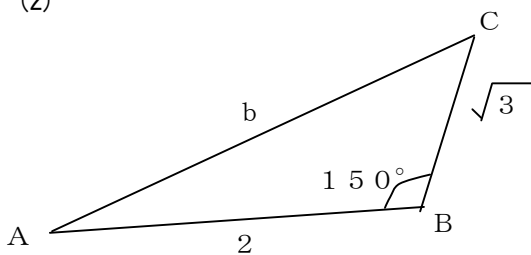
$$\cos 150^\circ$$

2. 次の図の△ABCで，bの値を求めよ。

(1)



(2)



3. “シロナガスクジラ”が海中にいます。横から見たクジラの上あごの長さは、5 mです。下あごの長さは、3 mです。

口を開ける角度が、 120° であるとき、口を開いたときの大きさは、何mか求めよ。

また、求めるときには、次の指示に従ってください。

(1) 文章からイメージしてみよう。(数値を図に表す。)

(2) 計算して求めてみよう。

(3) 使った定理は何ですか。